

令和7年9月30日
北九州市危機管理室
北九州市総務市民局

報道機関 各位

「防災ガイドブック・ハザードマップについて」の調査を
行いました
～令和7年度第3回市政モニターアンケート～

1 調査案件

第3回「防災ガイドブック・ハザードマップについて」
(危機管理室危機管理課)

2 公表資料

第3回「防災ガイドブック・ハザードマップについて」
(危機管理室危機管理課)
⇒ 結果概要及び調査報告書(別添のとおり)

3 参考資料

「市政モニター制度」について(別添のとおり)

【問い合わせ先】

■ 調査案件の内容について

《第3回》「防災ガイドブック・ハザードマップについて」
危機管理室危機管理課
093-582-2110 湊・沖野

■ 市政モニター制度について

総務市民局広聴課
093-582-2527 森部・南谷

市政モニターに関すること 総務市民局広聴課 担当：森部、南谷 TEL：０９３－５８２－２５２７	アンケート内容に関すること 危機管理室危機管理課 担当：湊、沖野 TEL：０９３－５８２－２１１０
--	--

令和７年９月３０日

令和７年度 第３回市政モニターアンケート
「防災ガイドブック・ハザードマップについて」
結果概要

北九州市危機管理室では「防災ガイドブック」及び各種「ハザードマップ」を作成しています。

そこで、「防災ガイドブック」及び「ハザードマップ」の今後の改訂作業等の参考とするため、アンケートを実施しました。

Ⅰ 調査概要

調査対象者 市政モニター１０２人（うち、回答者８９人 回収率８７．３％）
調査実施日 令和７年７月１日～令和７年７月１４日
実施方法 インターネット調査

Ⅱ 調査結果概要

（１）防災ガイドブックについて

北九州市が作成している防災ガイドブックを見たことがあるかどうかについて、約８割の人が「見たことがある」と回答しました。

どのような時に見るかについては、約４割の人が「１年に１回程度確認している」と回答しています。

防災ガイドブックを見ない理由について、４割以上の人が「インターネットで情報が得られるため」と回答しています。

また、５割以上の人が紙に印刷された防災ガイドブックを「持っている」と回答しています。

「持っている」と回答した人を年齢別にみると、３０代、６０代及び７０代が、７割程度でした。

防災ガイドブックを活用して、具体的に取り組んだことがあるかについては、４割以上の人が「避難経路や避難場所を事前に決めた」と回答している一方、４割近くの人が「取り組んだことがない」と回答しています。

今後、防災ガイドブックが改訂された場合、どの媒体で見たいかについて、７割以上の人が「紙に印刷された防災ガイドブック」、３割近くの人が「北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック（PDF版）」と回答しています。

この結果をみると「紙に印刷された防災ガイドブック」と回答した人が圧倒的に多いことが分かります。また、「災害発生時にはスマートフォンのバッテリー充電容量が貴重になることから手軽に見ることができる紙媒体での提供は必要」といった意見もあり、有事の際に紙媒体で確認できることの重要性も伺えます。

そのため、電子媒体で作成しつつも、現状では引き続き、紙媒体での作成も検討する必要があると考えます。

(2) ハザードマップについて

ハザードマップを知っているかの質問に対して、9割を超える人が「知っている」と回答しています。そのうち、9割を超える人がハザードマップを「見たことがある」と回答しており、ハザードマップが市民の皆様に浸透していることが伺えます。

一方、ハザードマップを「見たことがある」と回答した人のうち、7割を超える人が「紙に印刷されたハザードマップ」で見たことがあると回答していますが、そのうち、半数以上の人紙に印刷されたハザードマップを「持っていない」と回答しており、個人で紙に印刷されたハザードマップを所持する重要性はそれほど高くないことが考えられます。

今後、ハザードマップが改訂された場合、どの媒体で見たいかの質問に対し、半数以上の人紙に印刷されたハザードマップ」と回答し、約4割の人がパソコンやスマートフォン等で見る事ができる媒体を回答しており、その内訳は「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ（PDF版）」と回答した人が約3割、「北九州市の防災アプリ Hazardon（ハザードン）」と回答した人が約1割、「G-Motty（ジモティー）防災情報マップ」と回答した人が約3割でした。

このことから、現状では紙と電子媒体での希望者が概ね同程度であるため、引き続き両媒体でのハザードマップの発行を検討する必要があると考えられます。

また、「北九州市の防災アプリ Hazardon（ハザードン）」、「G-Motty（ジモティー）防災情報マップ」を市民の皆様に浸透させるためのPRも必要であると考えられます。

令和7年度
第3回市政モニターアンケート

「防災ガイドブック・ハザードマップについて」

総務市民局広聴課

目 次

I	調査の概要	1
II	市政モニターの構成	1
III	調査結果	2
	(1) 防災ガイドブックについて	2
	(2) ハザードマップについて	9
IV	全体考察	18

I 調査の概要

調査対象者	市政モニター１０２人		
回答者数	８９人（回収率８７.３％）		
調査実施日	令和７年７月１日～令和７年７月１４日		
実施方法	インターネット調査		
調査実施課	総務市民局広聴課	TEL ０９３－５８２－２５２７	
調査依頼課	危機管理室危機管理課	TEL ０９３－５８２－２１１０	

II 市政モニターの構成

	合計	男性	女性		合計	男性	女性
全体	102 (100.0%)	44 (43.1%)	58 (56.9%)	区 別			
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	門司区	13 (12.7%)	7 (6.9%)	6 (5.9%)
20歳代	6 (5.9%)	4 (3.9%)	2 (2.0%)	小倉北区	21 (20.6%)	11 (10.8%)	10 (9.8%)
30歳代	14 (13.7%)	4 (3.9%)	10 (9.8%)	小倉南区	21 (20.6%)	8 (7.8%)	13 (12.7%)
40歳代	22 (21.6%)	7 (6.9%)	15 (14.7%)	若松区	4 (3.9%)	1 (1.0%)	3 (2.9%)
50歳代	24 (23.5%)	5 (4.9%)	19 (18.6%)	八幡東区	13 (12.7%)	7 (6.9%)	6 (5.9%)
60歳代	26 (25.5%)	17 (16.7%)	9 (8.8%)	八幡西区	23 (22.5%)	8 (7.8%)	15 (14.7%)
70歳以上	10 (9.8%)	7 (6.9%)	3 (2.9%)	戸畑区	7 (6.9%)	2 (2.0%)	5 (4.9%)

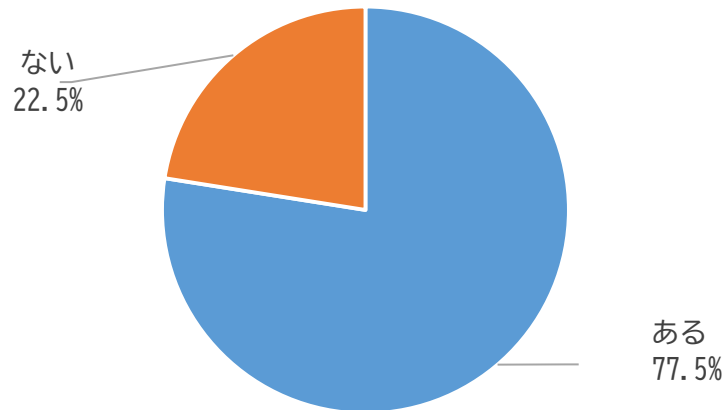
※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としており、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

※ 年代は令和７年４月１日時点でのものです。

Ⅲ 調査結果

防災ガイドブックについて

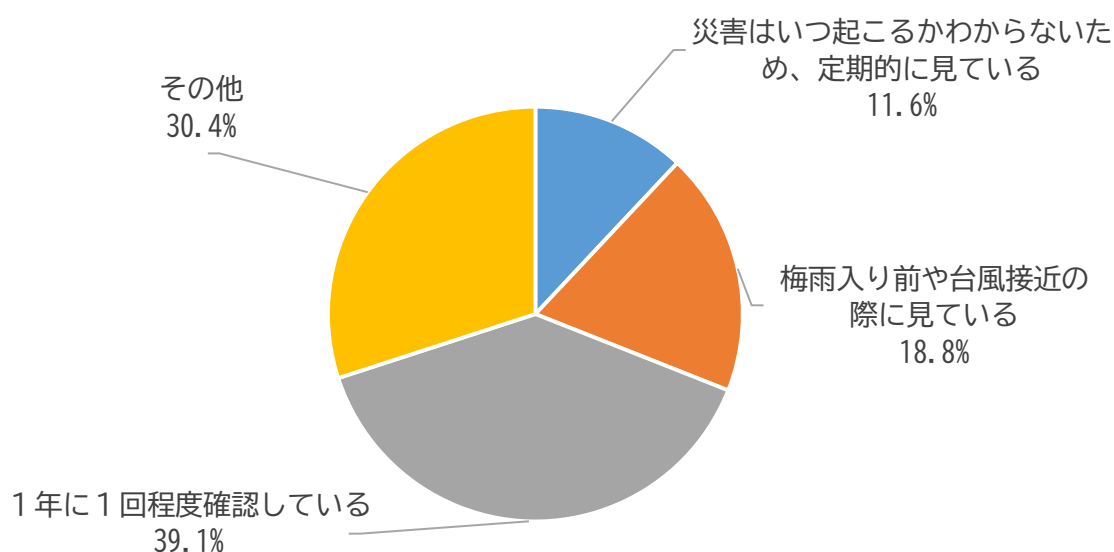
問1 北九州市が作成している防災ガイドブックを見たことがありますか。



		回答者数	ある	ない
全体		89 人	77.5%	22.5%
性別	男性	39 人	74.4%	25.6%
	女性	50 人	80.0%	20.0%
年齢別	20 代	3 人	33.3%	66.7%
	30 代	13 人	69.2%	30.8%
	40 代	19 人	78.9%	21.1%
	50 代	23 人	82.6%	17.4%
	60 代	21 人	76.2%	23.8%
	70 代	10 人	90.0%	10.0%

北九州市が作成している防災ガイドブックを見たことがあるかどうかについて、約8割の人が「見たことがある」と回答しました。年齢別に見ると、「見たことがある」と回答した割合は、70代が最も高く（90.0%）、20代が最も低く（33.3%）になりました。

問2 問1で「ある」と回答した方への質問です。防災ガイドブックをどのような時に見ますか。



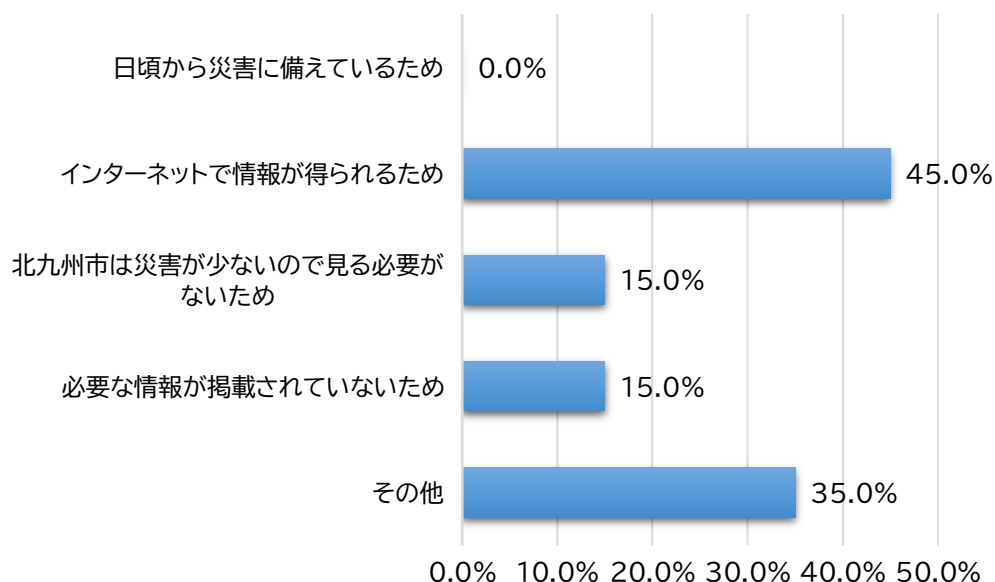
		回答者数	災害はいつ起こるかわからないため、定期的に見ている	梅雨入り前や台風接近の際に見ている	1年に1回程度確認している	その他
全体		69人	11.6%	18.8%	39.1%	30.4%
性別	男性	29人	10.3%	24.1%	34.5%	31.0%
	女性	40人	12.5%	15.0%	42.5%	30.0%
年齢別	20代	1人	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	30代	9人	0.0%	11.1%	44.4%	44.4%
	40代	15人	13.3%	13.3%	66.7%	6.7%
	50代	19人	10.5%	15.8%	36.8%	36.8%
	60代	16人	12.5%	31.3%	18.8%	37.5%
	70代	9人	22.2%	22.2%	33.3%	22.2%

※その他（一部抜粋）

- ・配布された時に見ただけ
- ・何気なく気が向いたときに見ている

防災ガイドブックを見たことがあると回答した人のうち、39.1%の人が「1年に1回程度確認している」、30.4%の人が「その他」と回答しています。

問3 問1で「ない」と回答した方への質問です。防災ガイドブックを見ない理由を教えてください。(複数選択可)



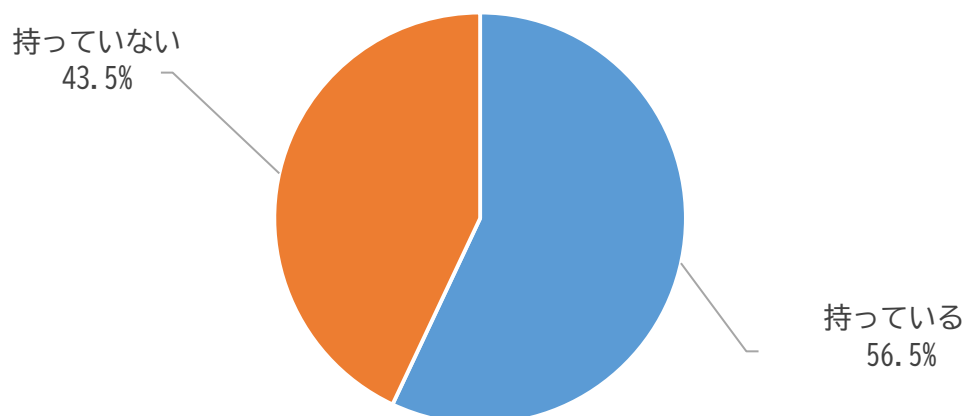
		回答者数	日頃から災害に備えているため	インターネットで情報が得られるため	北九州市は災害が少ないので見る必要がないため	必要な情報が掲載されていないため	その他
全体		20 人	0.0%	45.0%	15.0%	15.0%	35.0%
性別	男性	10 人	0.0%	50.0%	10.0%	10.0%	30.0%
	女性	10 人	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	40.0%
年齢別	20 代	2 人	0.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%
	30 代	4 人	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
	40 代	4 人	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	50 代	4 人	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%
	60 代	5 人	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%
	70 代	1 人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

※その他（一部抜粋）

- ・防災ガイドブックの存在を知らなかった
- ・強い危機感を感じていないため

防災ガイドブックを見たことがないと回答した人のうち、防災ガイドブックを見ない理由について、「インターネットで情報が得られるため」が45.0%、「その他」が35.0%でした。「日頃から災害に備えているため」と回答した人は0%でした。

問4 問1で「ある」と回答した方への質問です。紙に印刷された防災ガイドブックをお持ちですか。

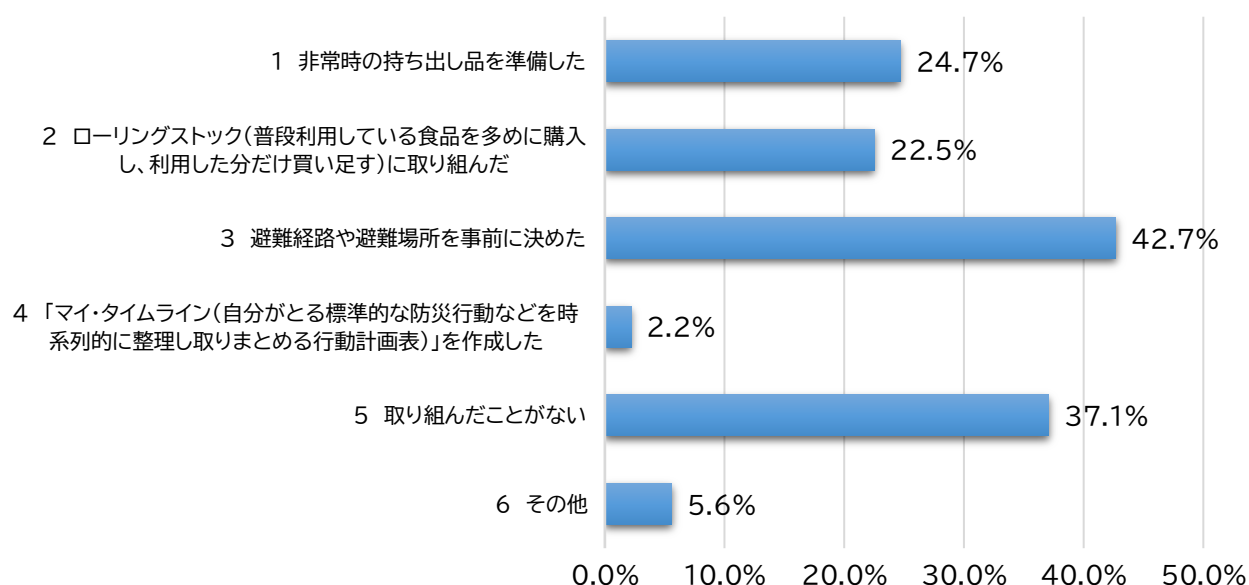


		回答者数	持っている	持っていない
全体		69 人	56.5%	43.5%
性別	男性	29 人	62.1%	37.9%
	女性	40 人	52.5%	47.5%
年齢別	20 代	1 人	0.0%	100%
	30 代	9 人	66.7%	33.3%
	40 代	15 人	40.0%	60.0%
	50 代	19 人	47.4%	52.6%
	60 代	16 人	75.0%	25.0%
	70 代	9 人	66.7%	33.3%

防災ガイドブックを見たことがあると回答した人のうち、56.5%の人が紙に印刷された防災ガイドブックを「持っている」と回答しています。

年齢別にみると、20代、40代及び50代で紙に印刷された防災ガイドブックを「持っていない」と回答した人が「持っている」と回答した人を上回りました。

問5 防災ガイドブックを活用して、具体的に取り組んだことがありますか。(複数選択可)



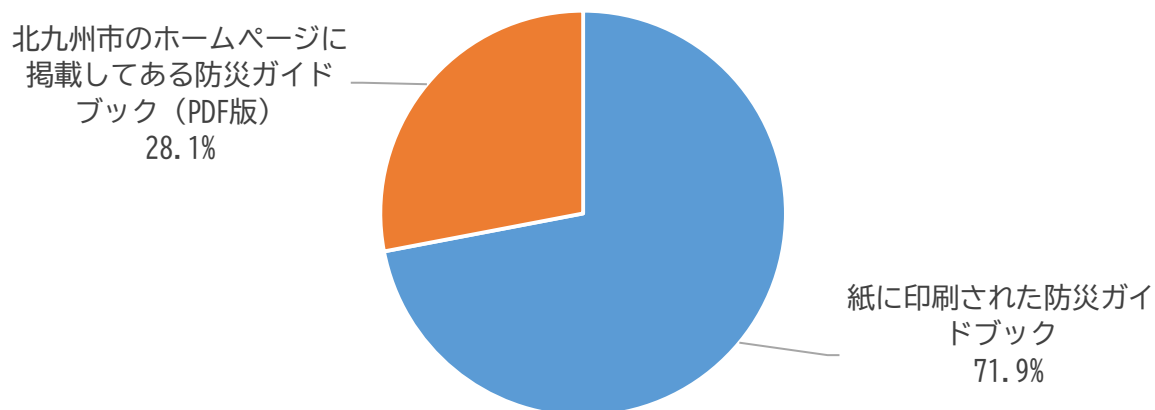
		回答者数	1	2	3	4	5	6
全体		89 人	24.7%	22.5%	42.7%	2.2%	37.1%	5.6%
性別	男性	39 人	30.8%	12.8%	35.9%	2.6%	46.2%	7.7%
	女性	50 人	20.0%	30.0%	48.0%	2.0%	30.0%	4.0%
年齢別	20 代	3 人	33.3%	0.0%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%
	30 代	13 人	0.0%	15.4%	46.2%	0.0%	53.8%	0.0%
	40 代	19 人	15.8%	21.1%	47.4%	5.3%	47.4%	0.0%
	50 代	23 人	26.1%	30.4%	39.1%	0.0%	26.1%	8.7%
	60 代	21 人	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	33.3%	9.5%
	70 代	10 人	30.0%	10.0%	60.0%	0.0%	30.0%	10.0%

※その他（一部抜粋）

- ・どのような地域に水害が起こりやすいのか、確認した。
仕事の関係上、高齢者や障害者の自宅が大丈夫か把握するためにもエリアを確認している。
- ・非常時の持ち出し品を再確認した。また自分独自に必要なもの（例えばコンタクトレンズと洗浄液など）を追加した。

防災ガイドブックを活用して、具体的に取り組んだことがあるかについては、42.7%の人が「避難経路や避難場所を事前に決めた」、37.1%の人が「取り組んだことがない」と回答しています。

問6 今後、防災ガイドブックが改訂された場合、どの媒体で見たいですか。



		回答者数	紙に印刷された防災ガイドブック	北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック (PDF 版)
全体		89 人	71.9%	28.1%
性別	男性	39 人	66.7%	33.3%
	女性	50 人	76.0%	24.0%
年齢別	20 代	3 人	33.3%	66.7%
	30 代	13 人	69.2%	30.8%
	40 代	19 人	57.9%	42.1%
	50 代	23 人	82.6%	17.4%
	60 代	21 人	76.2%	23.8%
	70 代	10 人	80.0%	20.0%

今後、防災ガイドブックが改訂された場合、どの媒体で見たいかについて、71.9%の人が「紙に印刷された防災ガイドブック」、28.1%の人が「北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック(PDF 版)」と回答しています。

年齢別に見ると、20代のみ「北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック (PDF 版)」と回答した人の割合が「紙に印刷された防災ガイドブック」と回答した人の割合を上回りました。

問7 現在の防災ガイドブックに対するご意見や、北九州市が今後防災ガイドブックを作る際の参考にするために、ご意見・ご要望などがあれば教えてください。
(自由意見)

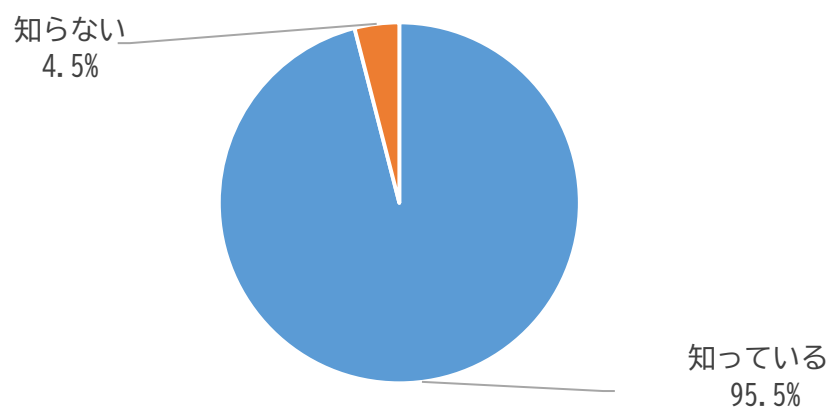
【回答より一部抜粋】

- ・現在の防災ガイドブックは防災に関する情報が分かりやすく掲載されていてとても良いと思う。
- ・本当に非常の時はスマホの電池はすごい大事になってくるので紙での提供は必要ある。全てデジタル化をしてしまうという意味がない。
- ・犬連れで避難できる場所や詳しい説明を知りたい。
- ・各戸に配布されると良い。
- ・SNS を活用してもっと上手く市民に広める必要があると思う。
- ・大事なことが書いてあると知らず、見逃していた時期もあった。見てはじめて重要性を知った。知らない人に直接見ていただく機会を作ることが必要だと思う。
- ・若い人には電子媒体、高齢者には紙媒体で作成する。
- ・とても分かりやすい。
- ・北九州市のHPは良く見ているが、災害等に関する情報はスルーしてしまう。常に災害を身近なものと捉えて、日頃の備えとしたい。
- ・紙のもの、HPのもの、両方確認できるといいと思う。

ハザードマップについて

問8 ハザードマップを知っていますか。

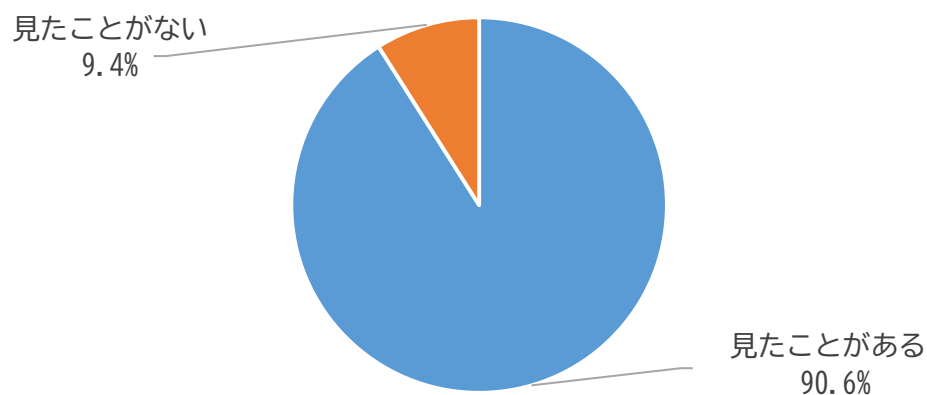
(ハザードマップとは洪水、土砂災害、地震、津波などの自然災害によって被害が想定される区域や、避難所などを地図上に示したものです。)



		回答者数	知っている	知らない
全体		89 人	95.5%	4.5%
性別	男性	39 人	97.4%	2.6%
	女性	50 人	94.0%	6.0%
年齢別	20 代	3 人	100%	0.0%
	30 代	13 人	100%	0.0%
	40 代	19 人	94.7%	5.3%
	50 代	23 人	91.3%	8.7%
	60 代	21 人	100%	0%
	70 代	10 人	90.0%	10.0%

ハザードマップを知っているかについて、95.5%の人が「知っている」と回答しています。

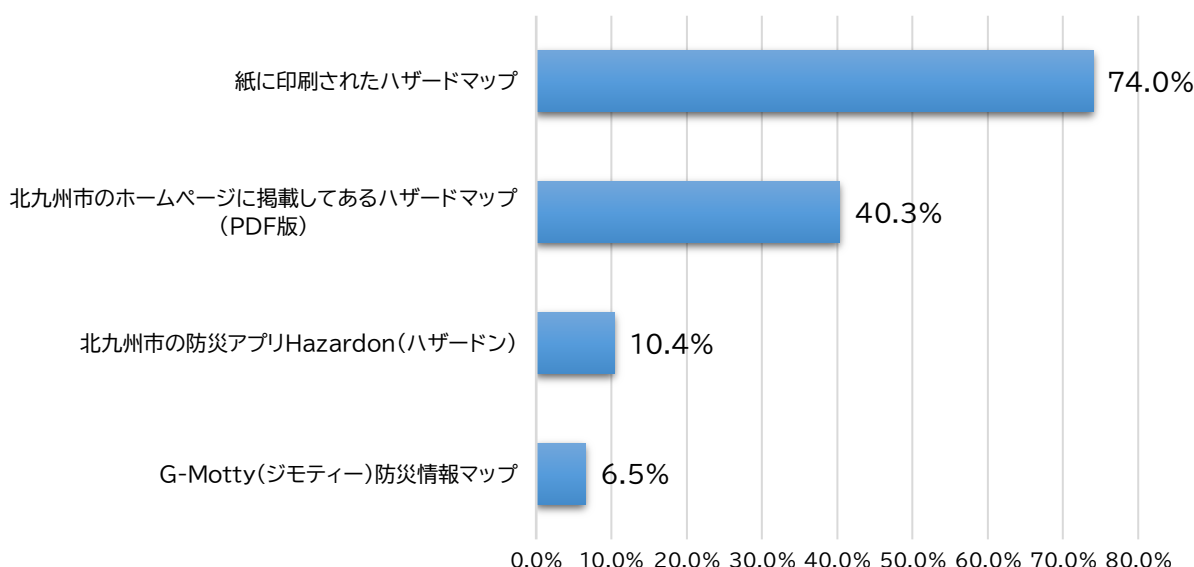
問9 問8で「知っている」と回答した方への質問です。あなたの居住地周辺のハザードマップを見たことはありますか。



		回答者数	見たことがある	見たことがない
全体		85 人	90.6%	9.4%
性別	男性	38 人	89.5%	10.5%
	女性	47 人	91.5%	8.5%
年齢別	20 代	3 人	100%	0.0%
	30 代	13 人	100%	0.0%
	40 代	18 人	83.3%	16.7%
	50 代	21 人	95.2%	4.8%
	60 代	21 人	90.5%	9.5%
	70 代	9 人	77.8%	22.2%

ハザードマップを「知っている」と回答した人のうち、90.6%の人が「見たことがある」と回答しています。

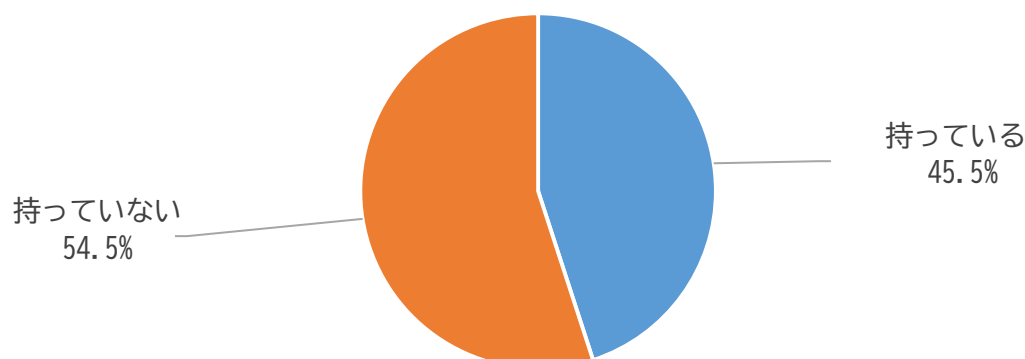
問10 問9で「見たことがある」と回答した方への質問です。北九州市のハザードマップをどの媒体で見たとありますか。(複数選択可)



		回答者数	紙に印刷されたハザードマップ	北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ (PDF 版)	北九州市の防災アプリ Hazardon (ハザードン)	G-Motty (ジモティー) 防災情報マップ
全体		77 人	74.0%	40.3%	10.4%	6.5%
性別	男性	34 人	67.6%	47.1%	8.8%	11.8%
	女性	43 人	79.1%	34.9%	11.6%	2.3%
年齢別	20 代	3 人	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%
	30 代	13 人	76.9%	30.8%	0.0%	0.0%
	40 代	15 人	73.3%	33.3%	6.7%	0.0%
	50 代	20 人	80.0%	50.0%	20.0%	5.0%
	60 代	19 人	63.2%	52.6%	5.3%	15.8%
	70 代	7 人	100%	14.3%	28.6%	0.0%

ハザードマップを「見たことがある」と回答した人のうち、北九州市のハザードマップをどの媒体で見たとあるかについて、74.0%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」、40.3%の人が「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ (PDF 版)」と回答しています。

問11 問9で「見たことがある」と回答した方への質問です。紙に印刷されたハザードマップをお持ちですか。

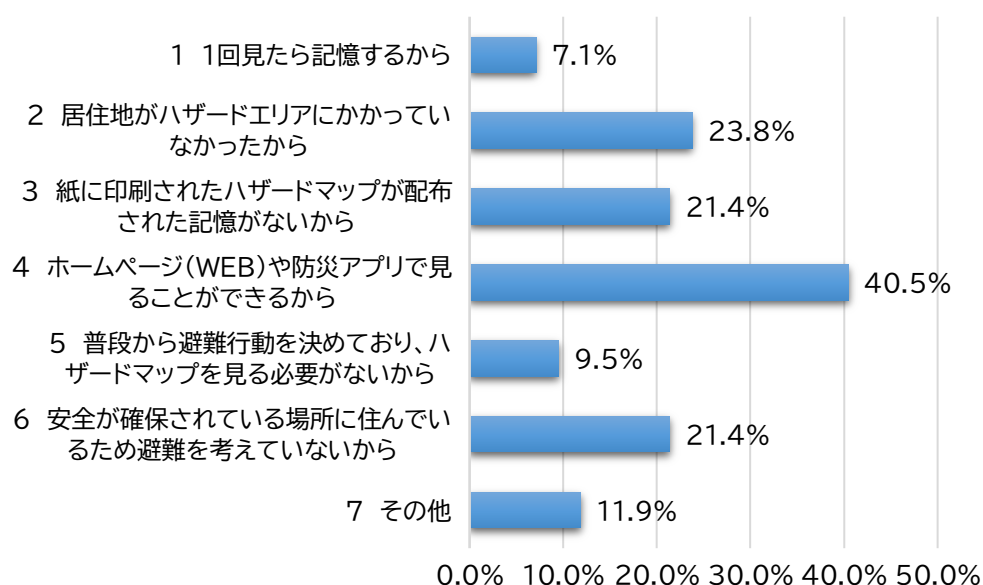


		回答者数	持っている	持っていない
全体		77 人	45.5%	54.5%
性別	男性	34 人	44.1%	55.9%
	女性	43 人	46.5%	53.5%
年齢別	20 代	3 人	0.0%	100%
	30 代	13 人	53.8%	46.2%
	40 代	15 人	40.0%	60.0%
	50 代	20 人	40.0%	60.0%
	60 代	19 人	42.1%	57.9%
	70 代	7 人	85.7%	14.3%

ハザードマップを「見たことがある」と回答した人のうち、紙に印刷されたハザードマップを持っているかについて、54.5%の人が「持っていない」、45.5%の人が「持っている」と回答しています。

年齢別に見ると、「持っている」と回答した人の割合が「持っていない」と回答した人の割合を上回ったのは、30代と70代のみとなりました。

問12 問11で「持っていない」と回答した方への質問です。「持っていない」理由を教えてください。(複数選択可)



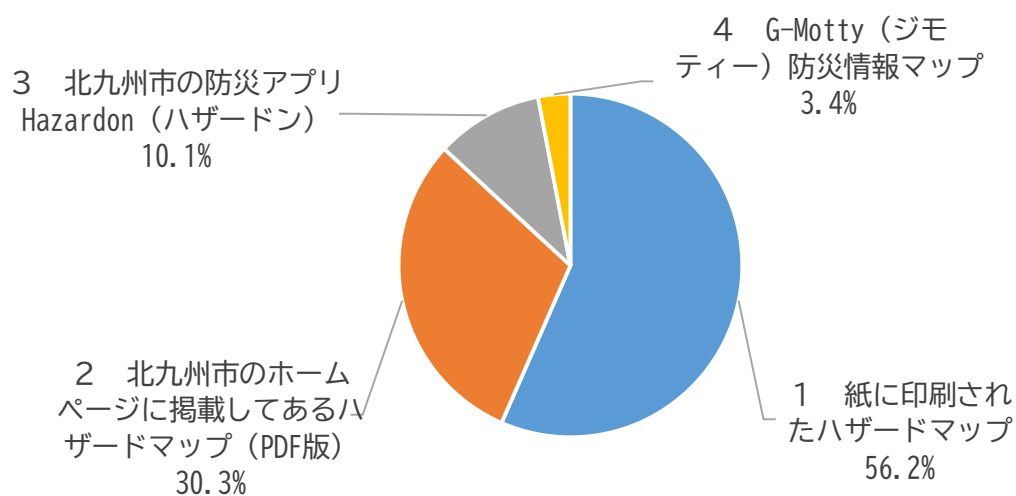
		回答者数	1	2	3	4	5	6	7
全体		42 人	7.1%	23.8%	21.4%	40.5%	9.5%	21.4%	11.9%
性別	男性	19 人	10.5%	36.8%	15.8%	36.8%	10.5%	26.3%	5.3%
	女性	23 人	4.3%	13.0%	26.1%	43.5%	8.7%	17.4%	17.4%
年齢別	20 代	3 人	0.0%	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%
	30 代	6 人	0.0%	16.7%	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%
	40 代	9 人	0.0%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	22.2%
	50 代	12 人	16.7%	16.7%	33.3%	50.0%	33.3%	16.7%	16.7%
	60 代	11 人	9.1%	45.5%	18.2%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%
	70 代	1 人	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	100%	0.0%

※その他（一部抜粋）

- ・所在が分からない
- ・紛失した

紙に印刷されたハザードマップを「持っていない」と回答した人のうち、「持っていない」理由について、40.5%の人が「ホームページ(WEB)や防災アプリで見ることができるから」、23.8%の人が「居住地がハザードエリアにかかっていなかったから」、21.4%の人が「紙に印刷されたハザードマップが配布された記憶がないから」、「安全が確保されている場所に住んでいるため避難を考えていないから」と回答しています。

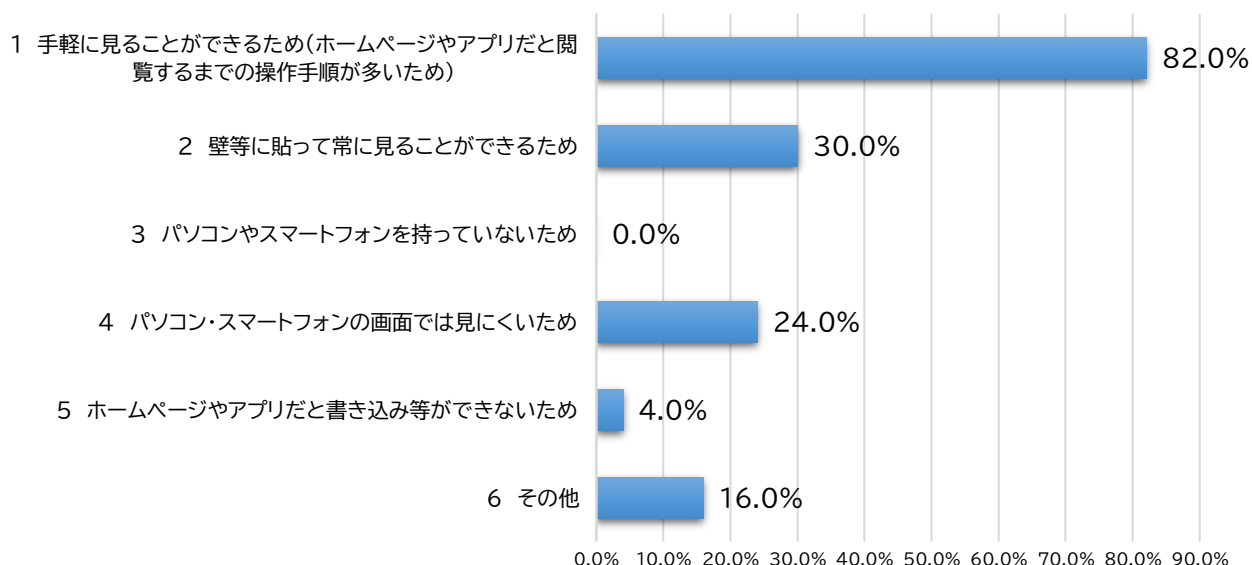
問 13 今後、ハザードマップが改訂された場合、どの媒体で見たいですか。



		回答者数	1	2	3	4
全体		89 人	56.2%	30.3%	10.1%	3.4%
性別	男性	39 人	46.2%	41.0%	7.7%	5.1%
	女性	50 人	64.0%	22.0%	12.0%	2.0%
年齢別	20 代	3 人	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%
	30 代	13 人	46.2%	46.2%	7.7%	0.0%
	40 代	19 人	47.4%	31.6%	15.8%	5.3%
	50 代	23 人	69.6%	17.4%	13.0%	0.0%
	60 代	21 人	52.4%	38.1%	4.8%	4.8%
	70 代	10 人	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%

今後、ハザードマップが改訂された場合、どの媒体で見たいかについて、56.2%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」、30.3%の人が「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ(PDF 版)」と回答しています。

問 14 問 13 で「紙に印刷されたハザードマップ」と回答した理由を教えてください。(複数選択可)



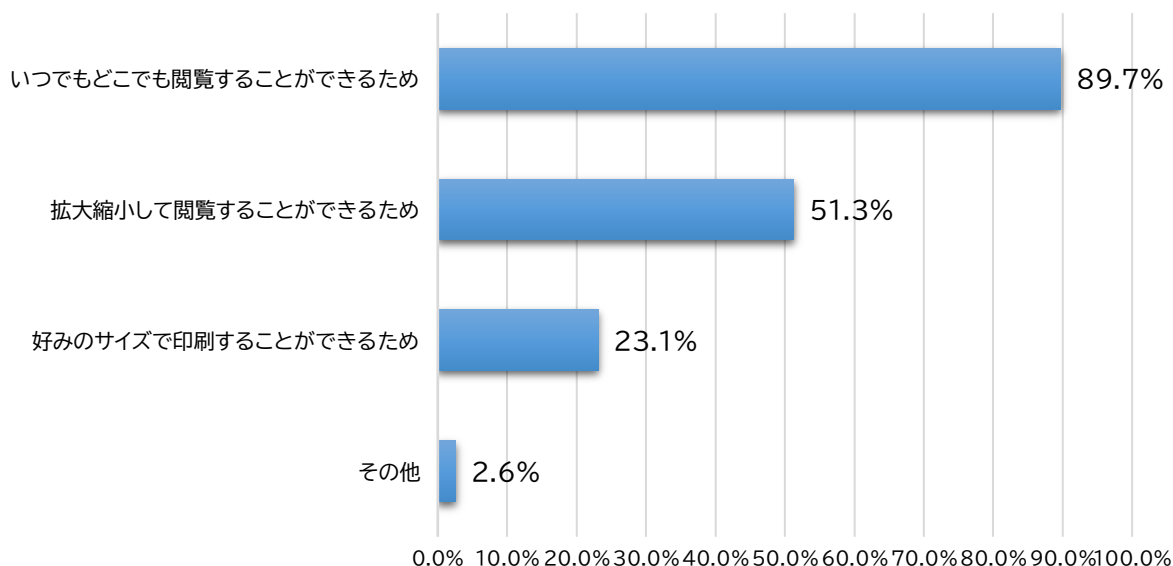
		回答者数	1	2	3	4	5	6
全体		50 人	82.0%	30.0%	0.0%	24.0%	4.0%	16.0%
性別	男性	18 人	88.9%	33.3%	0.0%	11.1%	11.1%	16.7%
	女性	32 人	78.1%	28.1%	0.0%	31.3%	0.0%	15.6%
年齢別	20 代	0 人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30 代	6 人	83.3%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%
	40 代	9 人	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	11.1%
	50 代	16 人	81.3%	25.0%	0.0%	25.0%	6.3%	18.8%
	60 代	11 人	90.9%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%	18.2%
	70 代	8 人	87.5%	37.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%

※その他（一部抜粋）

- ・災害時にスマホやパソコンが使えないかもしれないから
- ・高齢の方は、紙媒体の方が見やすい

今後、ハザードマップが改訂された場合、「紙に印刷されたハザードマップ」で見たいと回答した人のうち、その理由について、82.0%の人が「手軽に見ることができるため(ホームページやアプリだと閲覧するまでの操作手順が多いため)」と回答しています。一方、「パソコンやスマートフォンを持っていないため」と回答した人は0%でした。

問 15 問 13 で「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ(PDF 版)」、「北九州市の防災アプリ Hazardon (ハザードン)」、「G-Motty (ジモティー) 防災情報マップ」と回答した理由を教えてください。(複数選択可)



		回答者数	いつでもどこでも閲覧することができるため	拡大縮小して閲覧することができるため	好みのサイズで印刷することができるため	その他
全体		39 人	89.7%	51.3%	23.1%	2.6%
性別	男性	21 人	85.7%	33.3%	28.6%	4.8%
	女性	18 人	94.4%	72.2%	16.7%	0.0%
年齢別	20 代	3 人	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%
	30 代	7 人	100%	71.4%	14.3%	0.0%
	40 代	10 人	90.0%	50.0%	10.0%	0.0%
	50 代	7 人	85.7%	71.4%	57.1%	0.0%
	60 代	10 人	90.0%	30.0%	30.0%	10.0%
	70 代	2 人	100%	50.0%	0.0%	0.0%

※その他（一部抜粋）

・荷物にならず、携帯できるところがいい

今後、ハザードマップが改訂された場合、「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ (PDF 版)」、「北九州市の防災アプリ Hazardon (ハザードン)」、「G-Motty (ジモティー) 防災情報マップ」で見たいと回答した人のうち、その理由について、89.7%の人が「いつでもどこでも閲覧することができるため」、51.3%の人が「拡大縮小して閲覧することができるため」と回答しています。

問 16 現在のハザードマップに対するご意見や、北九州市が今後ハザードマップを作る際の参考にするため、ご意見・ご要望などがあれば教えてください。
(自由意見)

【回答より一部抜粋】

- ・非常にわかりやすくて見やすいと思う。安心感につながる。
- ・電子媒体よりも紙が見やすいと思う人が結構いると思う。
- ・市政だよりでもっと PR してほしい。
- ・自分の住んでいる町のハザードマップを拡大したかたちで見たい。
- ・ハザードンが浸透してない事がもったいない気がする。定期的にアプリ登録や Web 版の閲覧を促すと良いと思う。
- ・非常時に PC などが使えないことも考えると紙媒体は必須と思う。
- ・住んでいる場所、勤務している場所に応じたもののみを対象者に紙で配布し、あとは HP やアプリで閲覧できれば良いとする。

IV 全体考察

北九州市危機管理室では「防災ガイドブック」及び各種「ハザードマップ」を作成しています。今回は、「防災ガイドブック」及び「ハザードマップ」の今後の改訂作業等の参考とするため、アンケートを実施しました。

【防災ガイドブックについて】

北九州市が作成している防災ガイドブックを見たことがあるかどうかについて、約8割の人が「見たことがある」と回答しました。

どのような時に見るかについては、約4割の人が「1年に1回程度確認している」と回答しています。

防災ガイドブックを見ない理由について、4割以上の人が「インターネットで情報が得られるため」と回答しています。

また、5割以上の人が紙に印刷された防災ガイドブックを「持っている」と回答しています。

「持っている」と回答した人を年齢別にみると、30代、60代及び70代が、7割程度でした。

防災ガイドブックを活用して、具体的に取り組んだことがあるかについては、4割以上の人が「避難経路や避難場所を事前に決めた」と回答している一方、4割近くの人が「取り組んだことがない」と回答しています。

今後、防災ガイドブックが改訂された場合、どの媒体で見たいかについて、7割以上の人が「紙に印刷された防災ガイドブック」、3割近くの人が「北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック（PDF版）」と回答しています。

この結果をみると「紙に印刷された防災ガイドブック」と回答した人が圧倒的に多いことが分かります。また、「災害発生時にはスマートフォンのバッテリー充電容量が貴重になることから手軽に見ることができる紙媒体での提供は必要」といった意見もあり、有事の際に紙媒体で確認できることの重要性も伺えます。

そのため、電子媒体で作成しつつも、現状では引き続き、紙媒体での作成も検討する必要があると考えます。

【ハザードマップについて】

ハザードマップを知っているかの質問に対して、9割を超える95.5%の人が「知っている」と回答しています。そのうち、9割を超える90.6%の人がハザードマップを「見たことがある」と回答しており、ハザードマップが市民の皆様に浸透していることが考えられます。

一方、ハザードマップを「見たことがある」人のうち、7割を超える74.0%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」で見たことがあると回答していますが、そのうち、半数以上の54.5%の人が紙に印刷されたハザードマップを「持っていない」と回答しており、個人で紙に印刷されたハザードマップを所持する重要性はそれほど高くないと考えられます。

今後、ハザードマップが改訂された場合、どの媒体で見たいかの質問に対し、半数以上の56.2%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」と回答し、43.8%の人がパソコンやスマートフォン等で見ることができる媒体を回答し、内訳は「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ(PDF版)」と回答した人が30.3%、「北九州市の防災アプリ Hazardon(ハザードン)」と回答した人が10.1%、「G-Motty(ジモティー)防災情報マップ」と回答した人が3.4%でした。

このことから、現状では紙と電子媒体での希望者が概ね同程度であるため、引き続き両媒体でのハザードマップの発行を検討する必要があると考えられます。

また、「北九州市の防災アプリ Hazardon(ハザードン)」、「G-Motty(ジモティー)防災情報マップ」を市民の皆様に浸透させるためのPRも必要であると考えられます。

【市政モニターに関すること】

総務市民局広聴課 (TEL: 093-582-2527)

【アンケートに関すること】

危機管理室危機管理課 (TEL: 093-582-2110)

令和7年9月30日

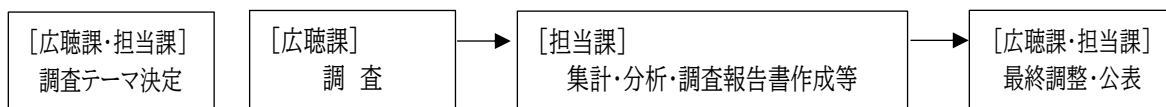
総務市民局広聴課

市政モニター制度について

1. 市政モニター制度の概要

市の様々な施策を進めるうえで、満足度や実感などの市民の声を参考とするため、毎年、公募により18歳以上の市民の方(定員150人以内)を対象に、市政モニターとして様々な分野のアンケートに協力していただいています。

2. 市政モニター調査の作業工程について



3. 令和7年度 市政モニターアンケート調査 実施予定及び公表予定

回	実施時期	件名	担当課	回収率	公表予定
1	6月2日～6月13日	地球温暖化対策に関する意識調査	環境局グリーン成長推進課	94.1%	7月
1	6月2日～6月13日	北九州市の観光振興について	都市ブランド創造局インバウンド課	93.1%	7月
2	6月16日～6月27日	北九州市の財政状況に関する意識調査	財政・変革局財政課	89.2%	9月
3	7月1日～7月14日	防災ガイドブック・ハザードマップについて	危機管理室危機管理課	87.3%	9月
4	7月15日～7月28日	生涯学習に関する意識調査	総務市民局生涯学習課	—	10月
5	8月5日～8月18日	モラル・マナーアップについて	総務市民局安全・安心推進課	—	10月
6	8月21日～9月2日	北九州市の海辺に関する意識調査	港湾空港局計画課	—	11月
7	9月11日～9月24日	暴力追放運動について	総務市民局安全・安心推進課	—	12月
8	10月1日～10月14日	障害福祉施策について	保健福祉局障害福祉企画課	—	12月
9	11月4日～11月17日	北九州市の生物多様性について	環境局ネイチャーポジティブ推進課	—	1月
10	12月1日～12月12日	認知症支援・介護予防に関する意識調査	保健福祉局認知症支援・介護予防課	—	2月
11	12月15日～12月26日	北九州市内の身近な公園に関するアンケート	都市戦略局緑政課	—	3月

※上記については、変更の可能性があります。